

変更前仕様

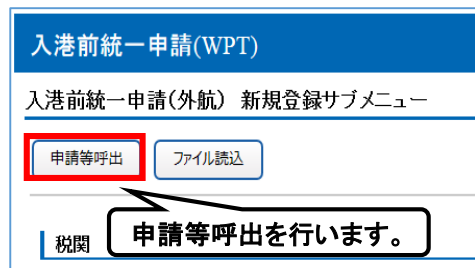
WebNACCSは、情報量が多い乗組員・旅客・危険物情報は申請情報とは別に作成し、その情報を添付するイメージの仕様となっています。そこで、容易に作成できるようアップロードファイル作成ツールを提供させていただいております。よって、申請等呼出では、乗組員・旅客・危険物情報は呼び出しの対象外としています。申請する際には、最新の乗組員情報等をアップロードし申請情報との紐付けが必要となっています。

変更後仕様

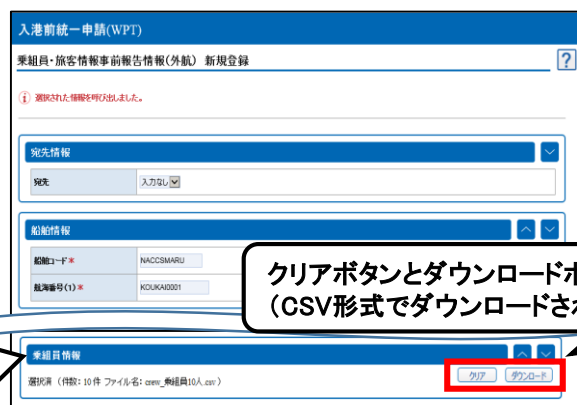
乗組員・旅客・危険物情報が、申請等呼出の対象となります。
申請等呼出の際に呼び出す情報が、乗組員・旅客・危険物情報をアップロード情報と紐付けて申請している場合はアップロード情報を紐付けた状態で呼び出します。また、乗組員・旅客・危険物情報を手入力申請している場合は手入力された状態で呼び出します。

※申請等呼出は、申請後63日間以内の申請を呼び出すことが可能となっております。63日以上の申請間隔があく不定期船等については、書類状態確認(WVS)業務にて外部ファイルのダウンロード時に出力されるCSVファイルと乗組員・旅客・危険物情報のダウンロード時に出力されるCSVファイルをセットで保存しておく必要があります。なお、「【6N-18-017】申請情報及び乗組員・旅客・危険物情報のダウンロード・アップロード一括可能化(WebNACCS)」にて申請情報及び乗組員・旅客・危険物情報のダウンロード・アップロードが一括で可能となります。

アップロード情報と紐付けて申請した場合



申請等呼出を行います。



クリアボタンとダウンロードボタンが表示されます。(CSV形式でダウンロードされます。)

乗組員情報がアップロード情報と紐づいた状態で呼び出されます。(旅客情報・危険物情報も同様)

手入力で申請した場合

※手入力で申請した場合の乗組員・旅客・危険物情報の閾値は次の通りです。乗組員情報→30件、旅客情報→20件、危険物情報→20件

<乗組員・旅客・危険物情報を閾値以下で申請>



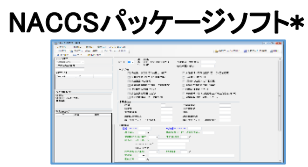
WebNACCSで申請等呼出



閾値以下の場合値が展開されます。

内容に変更が生じる場合であっても、内容変更後にそのまま申請することが可能です。

<乗組員・旅客・危険物情報を閾値以上で申請>



* WebNACCSでは閾値以上の入力は不可

WebNACCSで申請等呼出



閾値以上の場合アップロード情報と紐付け状態で呼び出され、件数のみ表示されます。

内容に変更が生じる場合、ファイルをダウンロード(CSV形式)後、内容を変更したのち、WUD業務にてファイルのアップロード→業務画面の「アップロード情報を使用」より呼び出すことで情報を使用することができます。